

# 本書の構成

## CPC形式で臨床経過を提示

1

**7** 胃癌の化学療法後に、呼吸不全が出現・増悪し死亡した50歳代女性

**臨床経過とレザンテーション**

**【病歴】** 50歳代、女性  
**【主訴】** 呼吸困難  
**【既往歴】** 胃癌術後  
**【家族歴】** 父、糖尿病  
**【生活歴】** 喫煙歴なし、飲酒歴なし  
**【家族歴】** 糖尿病なし、飲酒歴なし

2年前に胃癌術後、回復を遂げた。術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**血液検査結果**

項目	値	基準値
HbC (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.60	0.0
HbE (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbA (x 10 <sup>12</sup> /L)	1.12	0.0
HbT (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbF (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbS (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC2 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC1 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC3 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC4 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC5 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC6 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC7 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC8 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC9 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC10 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC11 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC12 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC13 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC14 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC15 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC16 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC17 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC18 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC19 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0
HbC20 (x 10 <sup>12</sup> /L)	0.00	0.0

**主治医からの鑑別疾患および病態の考察**

胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

血液検査結果  
 \* 検査結果はそれぞれ基準値より低い場合は「L (low)」, 高い場合は「H (high)」と表示

主治医からの鑑別疾患および死に至る病態に関する臨床的考察、検索希望事項を提示

## 指導医とレジデントの対話による病理所見と病態の解説

2

**Conference**

**【病歴】** 50歳代、女性、胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

シェーマを用いて病理画像から読みとるべき所見を説明

## 症例のまとめ

3

所見のまとめを剖検診断報告書の形式で提示

**【病歴】** 50歳代、女性、胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

**【病態】** 胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。胃癌術後14年経過を認め、増悪したところ、胃癌「再発疑念、遠隔転移」の診断を受ける。

病態のまとめをシェーマで提示

「病理の目」では、各症例でおさえるべきポイントとキーワードを提示

15 症例を通して読むことで、知っておくべき重要な所見を学べます